

支え合いの社会が始まった！都市で農村で、つながる仕組みの最新事例

## エコビレッジ・メディアセミナーのご案内

～「第4回エコビレッジ国際会議TOKYO」開催に向けて～  
2月16日(火) 16:00～17:00

このたび、NPO法人ビーグッドカフェ（東京都世田谷区、代表理事シキタ純、以下ビーグッドカフェ）は、本年5月に開催する「第4回エコビレッジ国際会議TOKYO」に向け、エコビレッジ・メディアセミナーを開催する運びとなりました。下記の通り、ご案内申し上げます。

「エコビレッジ」は、環境負荷が少なく、支え合うコミュニティづくりを取り入れた住まい方として世界中に広がりをみせています。本セミナーでは、エコビレッジ国際会議TOKYOのアドバイザーである日本大学生物学部教授 糸長浩司氏をゲストに迎え、エコビレッジを中心テーマに、縮退社会や農村再生から、コンパクトシティ、リファイン建築、サステナブルコミュニティなどをキーワードに、海外および国内で始まる支え合う仕組みの最新事例を紹介します。また、「第4回エコビレッジ国際会議TOKYO」について、当日発表のプレスリリースを基に、プログラム概要や、参加者をつなぐオンライン／オフラインネットワーキングの新たな試みについて発表を予定しています。

ご多忙の折とは存じますが、是非ご参加いただきたく、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

### 【エコビレッジ・メディアセミナー 概要】

日 時 2010年2月16日(火) 16:00～17:00 (15:30受付開始)

会 場 環境パートナーシップオフィス(EPO) 会議室 ※地図は2ページ目に添付

東京都渋谷区神宮前5-53-67 コスモス青山B2 TEL: 03-3406-5180

申込み 2ページ目のFAX返信用紙にてお申し込みください。

セミナー内容：

16:00～ 「ご挨拶」 NPO法人ビーグッドカフェ代表理事 シキタ純

16:05～ 「地球とつながる支え合いの社会が始まった！～都市と農村の最新事例～」

日本大学教授、パーマカルチャー・センター・ジャパン代表理事 糸長浩司教授

16:25～ 「第4回エコビレッジ国際会議 TOKYO のプログラム概要発表」

16:40～ 「エコビレッジデータベースプロジェクトのご紹介」

16:45～ 「質疑応答」 (17:00 終了予定)

※エコビレッジ実践者数名も質疑応答に参加予定。(足立区エコアパート他)



登壇者紹介：糸長浩司教授

日本大学生物資源科学部教授、工学博士、一级建築士、パーマカルチャー・センター・ジャパン代表理事。住民参加、エコロジカルデザイン、自然建築、エコビレッジ研究をテーマに、学内や神奈川県藤野で実践的なプロジェクトも行い、近年は、テレビ・雑誌等メディアでも多数取り上げられている。著書に「地球環境建築のすすめ」(共著、彰国社) 他。

エコビレッジ・メディアセミナー  
2月16日(火) 16:00~17:00

FAX返信フォーム

大変お手数ですが、以下のフォームをご記入の上、FAXにてエコビレッジ国際会議TOKYO事務局までご返信ください。

FAX 03-6368-6410

(NPO法人ビーグッドカフェ 担当: 片岡 TEL 03-6413-8801)

お申し込み: 2月10日(水) 18:00まで

※メールでお申し込みの場合は、下記の項目をご記入の上、  
[press@begoodcafe.com](mailto:press@begoodcafe.com)までご連絡ください。

■メディアセミナーへの参加 (○をつけてください。)

参加 不参加

ふりがな ご芳名	
御媒体名	
お電話番号	
Emailアドレス	
その他ご要望など	

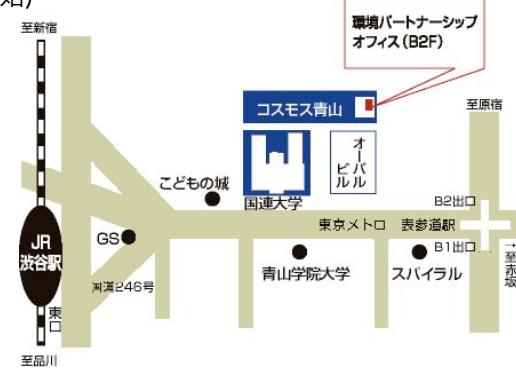
日 時 2010年2月16日(火) 16:00~17:00 (15:30受付開始)

会 場 環境パートナーシップオフィス (EPO) 会議室

＜会場地図＞

アクセス:

表参道駅 (東京メトロ銀座線・千代田線・半蔵門線)  
B2出口を出て、青山通りを直進。右側に国連大学が  
見えてきます。その裏の、青山ブックセンターのある  
建物のB2階にEPOがあります。(徒歩約5分)



## ＜第4回エコビレッジ国際会議TOKYOについて＞

ビーグッドカフェは、世界のエコビレッジの事例から学び、また国内の取り組みを共有する場として、市民発・国内唯一の「エコビレッジ国際会議TOKYO」を2006年から開催してきました。第4回を迎える今回は、『地球とつながるリローカライゼーション』～都市の再生成と農山村のエコビレッジ化～をグランドテーマに、5月28日(金)～30日(日)の3日間の日程で開催します。特に、**低炭素型コミュニティ開発の成功事例**、**および地域活性化型モデルの紹介**（都市再生や農山村地域再生など）を主要な視点として、国内外のゲストをお招きし、講演からワークショップまで多様なプログラムを予定しています。

WEBサイト：<http://ecovi.begoodcafe.com/> (プレオープン中)

### 第4回エコビレッジ国際会議TOKYO 開催概要

名 称： 第4回エコビレッジ国際会議TOKYO  
英 名： Ecovillage Conference Tokyo 2010  
テーマ： 『地球とつながるリローカライゼーション』～都市の再生成と農山村のエコビレッジ化～  
日 時： 2010年 5月28日(金)～30日(日) 3日間  
会 場： 城西国際大学 紀尾井町キャンパス (東京都千代田区)  
来場者数： 想定1,000名／3日間 (第3回実績 937名/3日間)  
主 催： NPO法人ビーグッドカフェ  
共 催： 日本建築学会低炭素社会特別委員会、NPO法人パーマカルチャー・センター・ジャパン(PCCJ)  
特別協力： 城西国際大学（環境社会学部、メディア学部）、Global Ecovillage Network(GEN)  
後 援： 東芝国際交流財団、エコプロダクツ2010、オルタナ  
後援予定： 環境省、国土交通省、日本大学生物資源科学部、21世紀社会デザイン研究学会、農村計画学会

### ※「エコビレッジ」とは

自然エネルギーの利用や有機農業などを取り入れ、環境負荷が少なく持続可能な仕組みと、支え合うコミュニティづくりを取り入れた住まい方で、1960年代にスコットランドやインドなどで散発的に始まり、世界に広がった。その土地が本来持っている気候風土や文化を活かし、共に暮らす人々の合意形成を経て形づくられるため、先進国の都市から発展途上国の農村まで様々なタイプのエコビレッジが存在する。1998年には、エコビレッジは国連の選ぶ持続可能なライフスタイルモデルとして「最もよい実践例の100のリスト」(100 listing of Best Practices)のひとつに名前が挙げられ、05年にはUNITAR(国連訓練調査研究所)より「持続可能な開発(ESD)のための教育プログラム」としてエコビレッジデザイン教育が正式に認証されている。

### ＜本件に関するお問合せ＞

NPO法人ビーグッドカフェ 広報担当 片岡

TEL : 03-6413-8801 FAX : 03-6368-6410 E-mail : [press@begoodcafe.com](mailto:press@begoodcafe.com)

### NPO法人 BeGood Cafe

1999年、原宿のコミュニティカフェとしてスタート。「持続可能な社会と平和」をグランドテーマに、食・農・環境・教育、地域再生など各分野でトークイベントやワークショップなどを開催。近年は企業や自治体とも協力の輪を広げ、放置ミカン農園の再生を目指す「オレンジプロジェクト」や子供環境サマーキャンプ「クボタ地球小屋」など持続可能な社会の実現に向けたイベント実施、情報発信・共有活動を行なっています。

ウェブサイト：<http://begoodcafe.com/>

過去の国際会議の様子はこちらをご参照ください。 <http://begoodcafe.com/main/ecvc2009>